

報道関係者各位

2020年12月16日
株式会社フラッシュエッジ
フォルシア株式会社

ダイナミックプライシングによるレンタカー需要適正化実証実験を開始 沖縄県「令和2年度アジアITビジネス活性化推進事業」に採択

株式会社フラッシュエッジ(本社:沖縄県那覇市)とフォルシア株式会社(本社:東京都新宿区)はこのほど、沖縄エリアにおけるレンタカー事業者の在庫ロス軽減を目的とした、ダイナミックプライシング実証実験を開始しました。

ダイナミックプライシングとは、需要と供給の状況に応じて価格を変動させて、売上向上と潜在需要の創出を実現し需給をコントロールする仕組みです。レンタカー利用が盛んな沖縄エリアでは近年、旅行需要増加に伴いレンタカー事業者の新規参入が急増。自動車保有台数は2019年に114万台を突破、うち約4万台をレンタカーが占めています。一方でCOVID-19の影響も大きく、2020年上半期は大きく需要が減少。繁忙期と閑散期の需給バランス調整が大きな課題となっています。

今回の実験では、沖縄県下のレンタカー事業者の協力を得て、繁忙に応じた価格コントロールおよび、在庫ロス軽減を目的とした車種バランス調整の実証実験を実施します。この取り組みは沖縄県の「令和2年度アジアITビジネス活性化推進事業」に採択されています。

【実証実験名】

沖縄レンタカー需要適正化実証実験

【期間】

2020年12月1日(火)~2021年1月31日(日)

【内容】

- ① 予約ペースに応じたダイナミックプライシングの実証実験
需要と供給のバランスによって価格を変動させるダイナミックプライシング技術を活用し、繁忙に応じた価格調整によって、保有設備の稼働率向上、事業者の収益性改善を図ります。
- ② 需給状況に応じた乗車日、車種ごとのダイナミックプライシングの実証実験
車種ごとの在庫状況に応じて直前予約のプライシングをコントロールし、在庫ロスの軽減を図ります。新しい直前予約需要を取り込むことで稼働率・売上の確保を目論みます。

フラッシュエッジとフォルシアは、本実証実験を通じてレンタカー事業者の機会ロスを最小化するソリューションを開発し、長期的にはゴルフ、マリンスポーツといったアクティビティ領域にも展開することによって、沖縄県の観光産業の発展と拡大に貢献して参ります。

<主催>

【株式会社フラッシュエッジ】

フラッシュエッジは、沖縄県に拠点を置き、web デザイン・サイト制作のほか、レンタカー予約サイト「ベストプ
ライ斯拉ンタカー」をはじめとするオンライン旅行サービスの企画・運営や営業代理業務を手掛けています。

社名:株式会社フラッシュエッジ(2008年10月設立)
所在地:沖縄県那覇市曙2-23-9 やまたいビル4F

URL: <https://www.flash-edge.com/>

資本金: 500 万円

代表者: 代表取締役 知名健一

役職員数: 16 名

事業概要:

- ・Web デザイン・システム開発事業
- ・アプリ・ゲーム事業
- ・プラットフォーム・ポータルサイト運営事業
- ・キャリア教育事業

【フォルシア株式会社】

フォルシアは、国内の大手旅行・航空会社が運営する旅行予約サイトの約 8 割に導入されている、大量・複雑なデータを高速に処理する技術基盤「Spook®」を基に、技術ドリブンで課題解決を図るテックカンパニーです。

社名: フォルシア株式会社 (2001 年 3 月設立)

所在地: 東京都新宿区新宿 4-1-6 JR 新宿ミライナタワー 13 階

URL: <https://www.forcia.com/>

資本金: 1 億円 (資本準備金含む)

代表者: 代表取締役社長 屋代浩子

役職員数: 124 名 (内エンジニア 58 名)

事業概要:

- ・膨大なデータベースから必要な情報を的確に探し出すための検索テクノロジーの開発
- ・汎用ダイナミックプライシングアルゴリズムの開発
- ・それらのテクノロジーを活用した問題解決のコンサルティング業務